

令和8年4月吉日

正会員 各位

東京都港区赤坂七丁目 10 番 6 号
一般社団法人 保険乗合代理店協会
代表理事 水野 明



令和 8 年度定時社員総会の招集通知

拝啓 時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、弊協会の令和 8 年度定時社員総会を以下のとおり開催いたします。

弊協会定款第 15 条乃至第 18 条に則り、議決権を有する正会員各位に本状を送付いたします。

準会員、パートナー会員、アドバイザー会員、特別会員各位へはその写しのメール配信をもってご連絡並びに議案内容の共有とさせていただきます。

なお、本議案中には、定足数の出席を要する議案がございますので、お手数ながらご欠席の場合は、お送りした委任状に必要事項をご記入、押印の上、5 月 1 日（金）までにご返送くださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

- | | |
|-------------------|---|
| 1. 日 時 | 令和 8 年 5 月 14 日（木曜日）午後 2 時半開場
午後 3 時開会 |
| 2. 場 所 | TKP ガーデンシティ premium 田町
東京都港区芝浦 3-1-21 msb Tamachi 田町ステーションタワーS 4 階 4C
https://www.kashikaigishitsu.net/facilitys/gcp-tamachi/access/ |
| 3. 報 告 事 項 | 報告事項 1 令和 7 年度活動報告の件
報告事項 2 令和 8 年度活動計画の件
報告事項 3 令和 8 年度収支予算の件 |
| 決 議 事 項 | 決議事項 1 令和 7 年度決算承認の件
決議事項 2 理事選任の件 |

新年度を迎えるにあたり

<ごあいさつ>

保険業界においては、損保業界を起点に発生した各種課題に関連し、昨年保険業法が改正され、一部を除き6月に施行されます。

保険業界では大小の不祥事が相次いでいますが、お客様から信頼されるため、改正された保険業法、監督指針やガイドラインの根幹である、「金融サービス提供法（略称）」の「顧客の最善の利益を勘案した誠実公正義務」を忠実に実行していくことが求められます。

各種課題を受け高度化された生命保険協会の業務品質評価運営に関しても、引き続き認定に取り組む代理店を支援していきます。

弊協会は年6回奇数月に、「代理店経営研究会」での意見交換、情報共有と、特定のテーマに基づく「定例会全体会議」を行っております。

令和7年度は会員企業の関心が高い、比較推奨販売ルールの変更や特定大規模代理店の規制に関する定例会を複数回開催いたしました。

「比較推奨販売」への対応、公的保険をご理解いただくための適切な説明、トレーニング体制、業務品質維持のためのインフラ環境、お客様に対するアフターフォローなど、各代理店はどのような取り組みを行っているのか、会員企業各社が情報共有を行っています。

毎回、リアルとオンラインの併用で開催しており、東京以外の代理店にも多くご参加いただいております。昨今の環境下で、乗合代理店の運営に関する情報共有を求めて新たに入会された方の参加も増えていきます。

今後も保険会社や金融庁、生命保険協会、日本代協と連携し、自代理店だけでは解決できない問題を業界全体の課題として取組んでまいります。この業界に誇りとやりがいを持って働こうとする方々に当業界の魅力を伝え、優秀な人材が「働きたい」と思う業界にしていくことで、認知度が向上してきた乗合代理店の将来があると考えております。

一般社団法人 保険乗合代理店協会
代表理事 水野 明

報告事項 1 令和 7 年度活動報告の件

【協会スローガン】

顧客本位の業務運営を徹底し、消費者をはじめとしたすべてのステークホルダーから信頼される、健全な代理店業界の発展に貢献する

乗合保険代理店健全化のために有益な情報提供と啓蒙活動を推進し、業界全体の業務品質向上を追求する

【令和 7 年度取組み】

(1) 会員の満足度向上

- ① 生命保険協会主催「業務品質評価運営」への協力
- ② 活動趣旨啓蒙の強化
- ③ 定例会等のリモート参加を通じた参加者の拡大

(2) 協会に相応しい体制の確立

- ① 生保協会、日本代協、金融商品仲介業協会、損保労連との連携強化
- ② 金融庁、財務局とのコミュニケーション継続

(3) 会員拡大委員会

- ① ホームページを通じた会員募集案内
- ② 既存会員への紹介依頼

(4) 顧客本位の業務運営向上のための委員会の充実

① 代理店経営研究委員会

令和 7 年度の活動

令和 7 年 07 月 17 日 (木) 「パブリックコメント第一弾を踏まえた監督指針の理解、保険業法改正について」

令和 7 年 09 月 18 日 (木) 「保険業法改正に関する情報共有」

令和 7 年 11 月 13 日 (木) 「保険 SHOP の人材確保、採用についての現状」

令和 8 年 03 月 19 日 (木) 「業務品質評価制度への実務対応事例」

2026 年度生命保険協会業務品質評価制度に対する実務対応について
新設項目、重点項目、改定項目に対しての具体的な対応方法について

【組織】(令和 7 年度)

理事会	堀井名誉理事長、水野理事長、勝本副理事長、富永副理事長、皆川副理事長 鳥潟副理事長、三浦理事、黒河理事、小林理事、池田理事、西浦理事 滝本顧問、成島監事、松村シニアアドバイザー
事務局	三浦理事事務局長、黒河理事、池田理事
代理店経営研究委員会	富永委員長、皆川委員長、小林副委員長、西浦理事
会員拡大委員会	鳥潟委員長、三浦副委員長

【定例会】

- ① 令和7年05月15日（木）第97回定例会
- ② 令和7年07月17日（木）第98回定例会
- ③ 令和7年09月18日（木）第99回定例会
- ④ 令和7年11月13日（木）第100回定例会
- ⑤ 令和8年01月15日（木）第101回定例会
- ⑥ 令和8年03月19日（木）第102回定例会

＜令和7年度 定例会メインテーマ＞

5月	「有識者会議、金融審議会ワーキング・グループを経て 今後改正される保険業法、監督指針について」大村由紀子弁護士 三浦法律事務所 パートナー
7月	「裁判例から学ぶ『保険代理店における他社顧客情報利用に関する法的リスク～不正競争防止法違反（営業秘密侵害）・競争避止義務違反・違法な顧客奪取～』 弁護士法人ほくと総合法律事務所 金子恭介先生
9月	「保険業法・監督指針改正について」 弁護士法人ほくと総合法律事務所 中原健夫先生
11月	「保険業法・監督指針改正について」 弁護士法人ほくと総合法律事務所 中原健夫先生
1月	「挑戦なくして未来はない ～VUCAの時代、今再び我々の使命を問う～」 ソニー・プルデンシャル生命の誕生から始まり、ソニー生命がどのような挑戦をして現在を築いたのか、 そして今先の見えないこの時代に保険代理店業界はどのように対応すべきなのか 安藤國威氏 ソニー(株)代表取締役社長兼 COO、ソニー・エンジニアリング・アンド・マニュファクチャリング・オブ・アメリカ社長兼 COO ソニーフィナンシャルホールディングス(株)代表取締役会長兼ソニー生命保険(株)取締役会長、経産省「フロンティア人材研究会」座長などを歴任。 現在、一般社団法人 Japan Innovation Network 理事、公立大学法人長野県立大学顧問等 「保険業法・監督指針改正について」 弁護士法人ほくと総合法律事務所 中原健夫先生
3月	「各課題をふまえた2026年度生命保険協会業務品質評価運営について」 一般社団法人生命保険協会

【理事会】 12回

第一四半期	4月17日、5月14日、6月18日
第二四半期	7月17日、8月7日、9月17日
第三四半期	10月16日、11月12日、12月17日
第四四半期	1月14日、2月18日、3月18日

【新規会員】

令和7年度 新規入会会社一覧（順不同）

	会員種別	会員名
(1)	準会員(大規模)	高島屋ファイナンシャル・パートナーズ株式会社
(2)	準会員(大規模)	楽天インシュアランスプランニング株式会社
(3)	準会員(大規模)	A&A Consulting 株式会社
(4)	準会員(大規模以外)	UNITED PLANNING 株式会社
(5)	準会員(大規模以外)	IC ジャパン株式会社
(6)	特別会員	Chubb 損害保険株式会社
(7)	アドバイザー会員	SBI インシュアランスラボ株式会社
(8)	アドバイザー会員	デジタルデータソリューション株式会社
(9)	アドバイザー会員	株式会社ビーバース
(10)	アドバイザー会員	株式会社 C-mind
(11)	アドバイザー会員	株式会社アーヌエヌエ
(12)	アドバイザー会員	株式会社 M&A 総合研究所
(13)	アドバイザー会員	森・濱田松本法律事務所外国法共同事業

年度	新規入会会社数	内訳
令和元年度	14	正会員：2 準会員：7 アドバイザー会員：5
令和2年度	9	正会員：3 特別会員：1 アドバイザー会員：5
令和3年度	12	正会員：1 準会員：3 特別会員：2 アドバイザー会員：6
令和4年度	15	正会員：4 準会員：3 特別会員：1 アドバイザー会員：7
令和5年度	9	正会員：2 準会員：1 特別会員：2 アドバイザー会員：4
令和6年度	13	正会員：2 準会員：5 パートナー会員：1 アドバイザー会員：5
令和7年度	13	準会員：5 特別会員：1 アドバイザー会員：7

報告事項 2 令和 8 年度活動計画の件

【スローガン】

代理店の業務品質を高度化させ、乗合保険代理店業界の健全な発展に貢献する

【令和 8 年度取組み】

(1) 会員への満足度向上

- ① 生命保険協会主催「業務品質評価運営」への協力
- ② 参加者視点での定例会・委員会の開催
- ③ 活動趣旨啓蒙の強化

(2) 協会に相応しい体制の確立

- ① 生保協会、損保協会、日本代協、金融商品仲介業協会、損保労連との連携強化
- ② 金融庁、財務局とのコミュニケーション継続

(3) 会員拡大への取り組み強化

広域でのセミナー開催による情報提供の実施

広報活動を通じた認知度アップ施策の実施

(4) 代理店経営研究委員会について

- ・本年度中に発信される様々な行政発信事項などに適した代理店経営環境について深く議論を進めていく
特に損害保険取扱いに導入される品質管理や比較推奨の実務対応については各回一定の時間を確保する

定期テーマ

-損害保険業務についての会員企業との意見交換

随時テーマ

-生命保険業務品質評価制度対応について

-保険代理店のマーケティングについて

-IFA 業界などとも対話しデスカッションを行う

開催日時は以下のとおり

各回のテーマについては、決まり次第ご案内します。

第 1 回 : 令和 8 年 7 月 1 6 日 (木) 13:00-14:30

第 2 回 : 令和 8 年 9 月 1 7 日 (木) 13:00-14:30

第 3 回 : 令和 8 年 1 1 月 1 2 日 (木) 13:00-14:30

第 4 回 : 令和 9 年 1 月 1 4 日 (木) 13:00-14:30

第 5 回 : 令和 9 年 3 月 1 8 日 (木) 13:00-14:30

【組織（案）】（令和8年度）※社員総会後、理事会にて選出

理事会	堀井名誉理事長、水野理事長、勝本副理事長、富永副理事長、皆川副理事長 鳥潟副理事長、三浦理事、黒河理事、小林理事、西浦理事、田中理事 滝本顧問、成島監事、松村シニアアドバイザー
事務局	三浦理事事務局長、黒河理事
代理店経営研究委員会	富永委員長、皆川副委員長、小林副委員長、西浦副委員長
会員拡大委員会	鳥潟委員長、三浦副委員長

<令和8年度 定例会>

各回のテーマについては、決まり次第ご案内します。

第1回：令和8年7月16日（木）15:00-17:00

第2回：令和8年9月17日（木）15:00-17:00

第3回：令和8年11月12日（木）15:00-17:00

第4回：令和9年1月14日（木）15:00-17:00

第5回：令和9年3月18日（木）15:00-17:00

■理事会

第一四半期	4月15日、5月13日、6月17日
第二四半期	7月15日、8月19日、9月16日
第三四半期	10月14日、11月11日、12月16日
第四四半期	1月13日、2月17日、3月17日

報告事項 3 令和 8 年度収支予算の件

【収入の部】会費収入予算額は期始の会員からの入金額で表示

項目		令和 8 年度 予算額 (円)	令和 7 年度 入金額 (円)	備考 令和 8 年度 期始会員数
前期繰越金		10,787,982	15,647,592	
会費収入	正会員	8,400,000	8,200,000	42
	準会員 (大規模)	3,840,000	3,360,000	32
	準会員(大規模以外)	1,200,000	1,035,000	20
	特別会員	5,200,000	4,800,000	26
	アドバイザー会員	2,280,000	2,295,000	38
	パートナー会員	180,000	120,000	3
	入会金	0	0	
	会費収入等計	21,100,000	19,810,000	
その他収入 (受取利息等)		0	306,334	
収入の部合計		31,887,982	35,763,926	

【支出の部】 注) 今年度予算について：令和 7 年度収支実績は活動計算書に記載

項目	令和 8 年度予算 (円)	令和 7 年度実績 (円)	備考
本部	15,000,000	14,858,760	交通費、家賃、HP 管理、業務委託、名 刺交換会
顧問料	3,000,000	2,865,967	土業関連
会議室	2,890,000	2,896,779	会議室借料等
事務費小計	20,890,000	20,621,506	
研究活動費	180,000	180,000	〇ビー活動
講演料	3,000,000	3,852,251	
広報費	500,000	0	
事業費合計	3,680,000	4,032,251	
法人都民税	70,000	70,000	
源泉所得税	260,000	252,187	
支出の部合計	24,900,000	24,975,944	
予備費/次年度繰越金	6,987,982	10,787,982	
総合計	31,887,982	35,763,926	

第1号議案 令和7年度決算承認の件

1. 令和7年度決算の承認について

定款第40条第1項の規定により、本総会の承認を得るものであります。

2. 内容

別紙のとおりです。

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

消費税等の会計処理については、税込処理を採用している。

2. 会計方針の変更

該当なし

3. 貸借対照表の注記

(1) 資産および負債の状況

科 目	場所・物量等	使用目的	金額
流動資産			
現金預金	楽天銀行 第一営業支店	運転資金	10,787,982
流動資産合計			10,787,982
固定資産			
有形固定資産			-
その他固定資産			-
固定資産合計			-
資産合計			10,787,982
流動負債			
未払費用	朝日税理士法人	月次報酬3月分	19,800
預り金	弁護士 滝本豊水	源泉所得税	61,260
	司法書士 和田宏幸	源泉所得税	8,371
流動負債合計			81,060
負債合計			81,060
純資産合計			10,698,551

4. 有形固定資産および無形固定資産の内訳と増減額及び残高

該当資産なし

5. 担保に供している資産

該当なし

6. 保証債務等の偶発債務

該当なし

7. 補助金等の内訳、交付者と増減額及び残高

該当なし

8. 基金の増減額及び残高

該当なし

9. 純資産間の振替額

該当なし

10. 満期保有目的債権の内訳、貸借対照表計上額、市場価格および評価損益

該当なし

貸借対照表

令和 8年 3月31日現在

一般社団法人 保険乗合代理店協会

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金 預 金	10,787,982	15,647,592	-4,859,610
流動資産合計	10,787,982	15,647,592	-4,859,610
2. 固定資産			
その他固定資産			
差 入 保 証 金	-	1,102,200	-1,102,200
その他固定資産合計	-	1,102,200	-1,102,200
固定資産合計	-	1,102,200	-1,102,200
資産合計	10,787,982	16,749,792	-5,961,810
II 負債の部			
1. 流動負債			
未 払 費 用	19,800	98,702	-78,902
預 り 金	69,631	183,780	-114,149
流動負債合計	89,431	282,482	-193,051
負債合計	89,431	282,482	-193,051
III 純資産の部			
1. 指定純資産	-	-	-
2. 一般純資産	10,698,551	16,467,310	-
純資産合計	10,698,551	16,467,310	-5,768,759
負債・純資産合計	10,787,982	16,749,792	-5,961,810

活動計算書

自 令和 7年 4月 1日
至 令和 8年 3月31日

一般社団法人 保険乗合代理店協会

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 経常活動区分			
(1) 経常収益			
受取入会金及び受取会費	19,955,200	22,551,600	-2,596,400
事業収益	-	-	-
受取寄付金	-	-	-
雑収入	108,334	191,947	-83,613
受取利息	35,252	14,160	21,092
その他	73,082	177,787	-104,705
経常収益計	20,063,534	22,743,547	-2,680,013
(2) 経常費用			
事業費	349,287	333,243	16,044
公益事業共通費	349,287	333,243	
旅費交通費	-	151,190	-151,190
WEB・ML等運営費	169,287	182,053	-12,766
研究活動費	180,000	-	180,000
管理費	24,137,006	25,467,637	-1,330,631
租税公課	59,215	11,362	47,853
事務費	24,077,791	25,456,275	-1,378,484
経常費用計	24,486,293	25,800,880	-1,314,587
当期経常収益費用差額	-4,422,759	-3,057,333	-1,365,426
II その他活動区分			
(1) その他収益			
その他収益計	-	-	-
(2) その他費用			
修繕費	1,276,000	-	1,276,000
その他費用計	1,276,000	-	1,276,000
当期その他収益費用差額	-1,276,000	-	-1,276,000
税引前当期収益費用差額	-5,698,759	-3,057,333	-2,641,426
法人税、住民税及び事業税	70,000	70,000	-
当期収益費用差額	-5,768,759	-3,127,333	-2,641,426
一般純資産			
一般純資産 期首残高	16,467,310	19,594,643	-3,127,333
一般純資産 期末残高	10,698,551	16,467,310	-5,768,759
指定純資産			
指定純資産 期首残高	-	-	-
指定純資産 期末残高	-	-	-
純資産合計	10,698,551	16,467,310	-5,768,759

監 査 報 告 書

当法人の監事である成島康宏は、令和7年4月1日から令和8年3月31日までの第12期事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

監査の方法及びその内容

監事は、理事と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに理事会その他重要な会議に出席し、理事からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決済書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表、正味財産増減計算書及び個別注記表）及びその附属明細書について検討いたしました。

監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果

計算書類及びその附属明細書は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

令和8年4月17日
一般社団法人 保険乗合代理店協会
監事 成島康宏



第2号議案 理事選任の件

本社員総会終結の時を以て理事 8 名の任期が満了することと併せ、以下 8 名の重任、および新たに 1 名を選任します。
当該理事の任期は、定款 25 条各号の規定により任期満了時までとします。
理事、池田剛は退任となります。

1. 理事選任の件 理事候補者

(重任)

氏名	所属会社・役職等
堀井 計	株式会社ホロスプランニング 代表取締役社長
水野 明	株式会社ソニックジャパン 代表取締役社長
勝本 竜二	株式会社アイリックコーポレーション 代表取締役社長 CEO
富永 辰人	エプシーサポート株式会社 代表取締役副社長
皆川 史樹	株式会社ライフアシスト 代表取締役
鳥潟 英城	ファイナンシャルアライアンス株式会社 代表取締役社長
小林 徹也	株式会社アイ・ティ・コンサルティング 代表取締役社長
西浦 伸明	ライフマイスター株式会社 代表取締役

(退任)

氏名	所属会社・役職等
池田 剛	ファイナンシャルジャパン株式会社 取締役会長

(新任)

氏名	所属会社・役職等
田中 壮	株式会社 TFP グループ 代表取締役

以 上